



●児童虐待防止啓発へ、  
ばんそうこう寄贈 子供たちを支援する社会奉仕団体「高松キワニスクラブ」(向阪敬会長)は児童虐待防止活動として、オリジナルばんそうこう「写真」3300セットを高松市に寄贈した。3歳児健診に来た親子に渡し、啓発に役立てるとしている。

同団体では例年、児童虐待防止を呼びかける啓発活動を高松市内の大型商業施設で行っているが、新型コロナウイルス禍を考慮して昨年から2年連続で中止を

決断。代わりに、ばんそうこうを寄贈している。パツケーツには虐待に気付いた際の連絡先を明記し、裏面で同団体の活動内容を紹介している。

寄付・寄贈

高松市へばんそうこう  
キワニスク、虐待防止で

民間社会奉仕団体の高松キワニスクラブ(向阪敬会長)が高松市に、児童虐待防止活動の一環としてオリジナルのばんそうこう3300セットを。

3月17日に同市のホテルで贈呈式があり、向阪会長が「今後も行政と連携した

取り組みを展開していきたい」と述べ、同市こども女性相談課の島崎智久こども支援係長に目録を手渡した「写真」。

ばんそうこうの台紙には相談先の県子ども女性相談センターの電話番号などを記載。市は3歳児健診に訪れた親子に配る。

